

前田春治画伯の絵画の寄贈を受けました

このたび、同窓生の三沢清美氏から、本校で美術の教鞭をとられた故・前田春治画伯の絵画を寄贈いただきました。ご厚意に感謝し深くお礼申し上げます。

寄贈された作品は、「門」「仏塔」「蛾眉」「インドの少年」「山形西高中庭」の5点で、1階ソルティモア、体育館前、図書館及び昇降口に、画伯自身が綴った作品コメントとともに展示していますので、お越しの際はぜひご鑑賞ください。

(前田春治プロフィール)

- ・昭和5年、山形市生まれ。東京芸術大学美術学部絵画科を卒業後、昭和29年に東北現代美術協会を結成し、協会代表として国内外で多くの展覧会を開催するなど、美術界の発展に尽力。
- ・また、フランス、カナダ、キューバ、ペルー、中国等の国際美術展にも出品して高い評価を得、ブラジルのコメンダドール受勲、齊藤茂吉文化賞、県教育功労者賞など受賞。
- ・本校では20年間（昭和31年～51年）美術の教鞭をとるなど、後継者育成にも貢献された。
- ・平成17年逝去。なお、寄贈者の三沢氏は、前田春治画伯友の会事務局長だった故・三沢忠一郎氏のご家族で、約100点に及ぶコレクションから本校に相応しい作品を選定し寄贈された。

